

2022年8月25日リリース Mist 新機能のご紹介

ジュニパーネットワークス株式会社

JUNIPER 
driven by Mist AI

はじめに

- ❖ 本ドキュメントは以下のリリースノートを抄訳したものです

<https://www.mist.com/documentation/August-25th-2022-updates/>

- ❖ 本ドキュメントは2022年8月時点のMist cloudのGUIを使用しております
- ❖ 実際の画面と表示が異なる場合がございます
- ❖ 内容について不明な点、ご質問等ございましたら担当営業までお問い合わせください

本リリースで追加された機能一覧

Simplified Operation

- クライアントオンボーディング ワークフロー
- PSKのEメール通知
- サブスクリプション表示の改善
- スポンサー承認によるゲストポータル認証の拡張
- フリー版CloudSharkの廃止

Marvis

- Marvis対話型アシスタントの表示の改善

Wired Assurance

- Switch VRFの設定

本リリースで追加された機能一覧(続き)

WAN Assurance

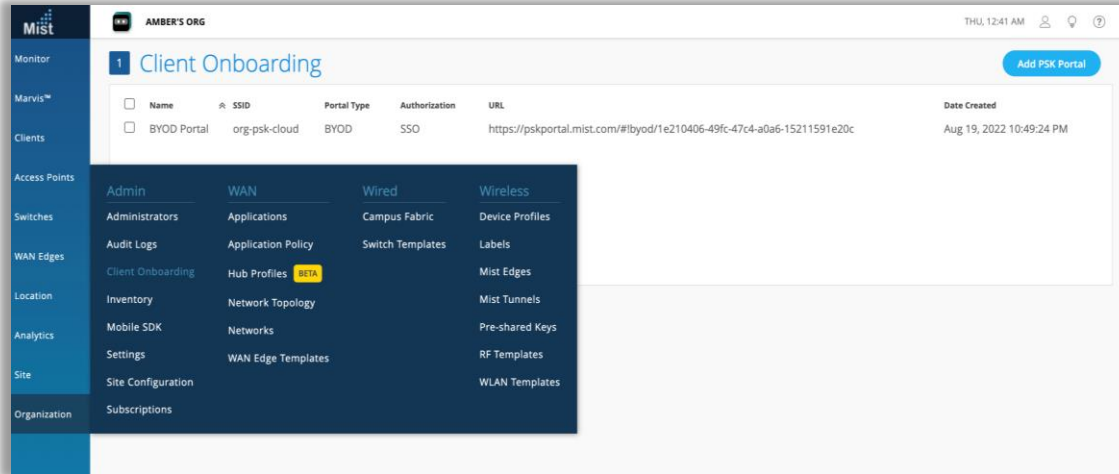
- グローバルアプリケーションポリシー
- オートネゴ
- カスタムバーチャルルータ

Customer Engagement

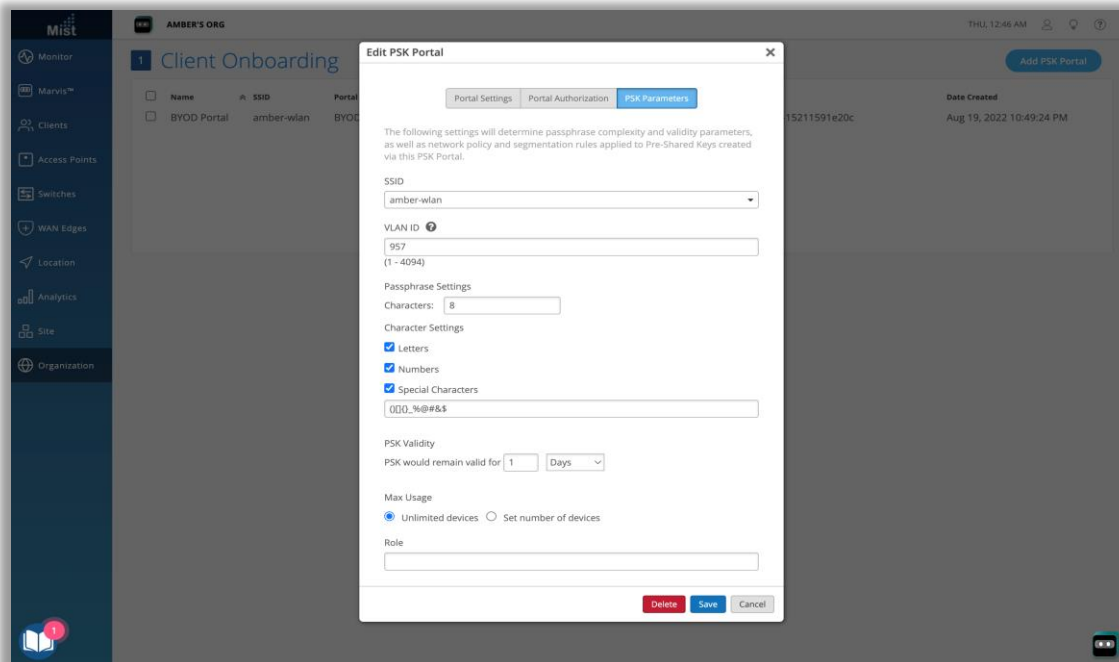
- Premium Analytics – RFの健全性・利用率の可視化

Simplified Operation

クライアントオンボーディング ワークフロー



- クライアントオンボーディング機能を使用し、事前承認されたWi-Fiユーザが自分のPSKをセルフサービスで発行できるポータル(BYOD PSKポータル)を作成できるようになりました
- クライアント オンボーディング構成では、次のような BYOD PSK ポータルを作成できます
 - SAML 2.0 認証を使用した外部IdPによる認証
 - クライアントの認証後、クライアントオンボーディング仕様に従ってWiFi PSKを作成
 - カスタマイズ可能なランディングページで認証されたユーザーにWiFi ログインの詳細を表示

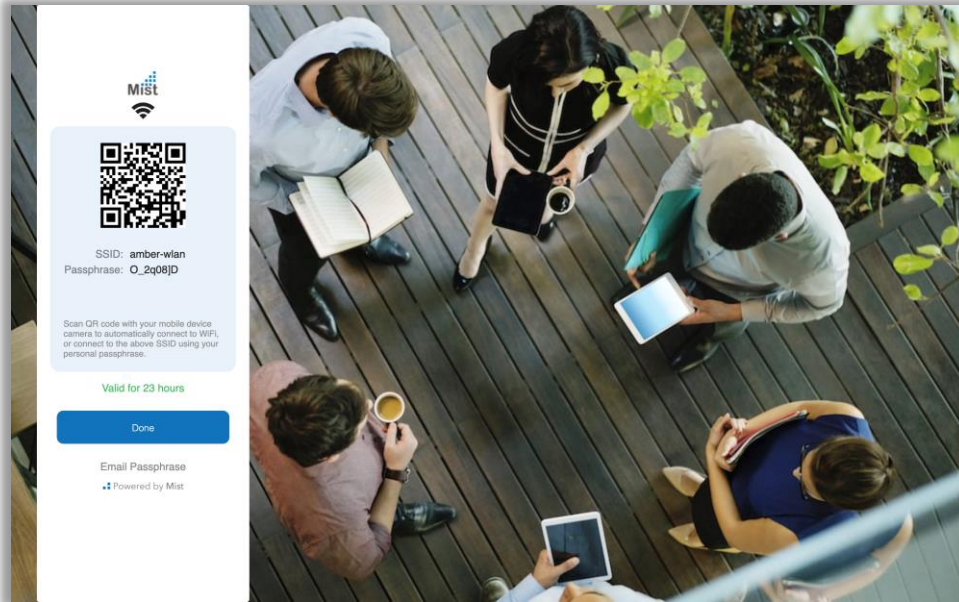


- PSK ポータルは、「Organization > Client Onboarding」ページで作成できます

クライアントオンボーディング ワークフロー(続き)

SSID	Role	Expiring Keys	Client Count
amber-wlan	1	Within 1 Month: 0 Within 1 Week: 1 Within 1 Day: 0	

Key Name	Email	MAC	Created Time	Modify Time	Passphrase	Expiration	Max Usage	Usage	SSID	VLAN ID
amber@mistysys.com	amber@mistysys.com		Aug 25, 2022 12:43:20 AM	Aug 25, 2022 12:43:20 AM	*****	Aug 26, 2022 12:43:20 AM	Unlimited	Multiple users	amber-wlan	957



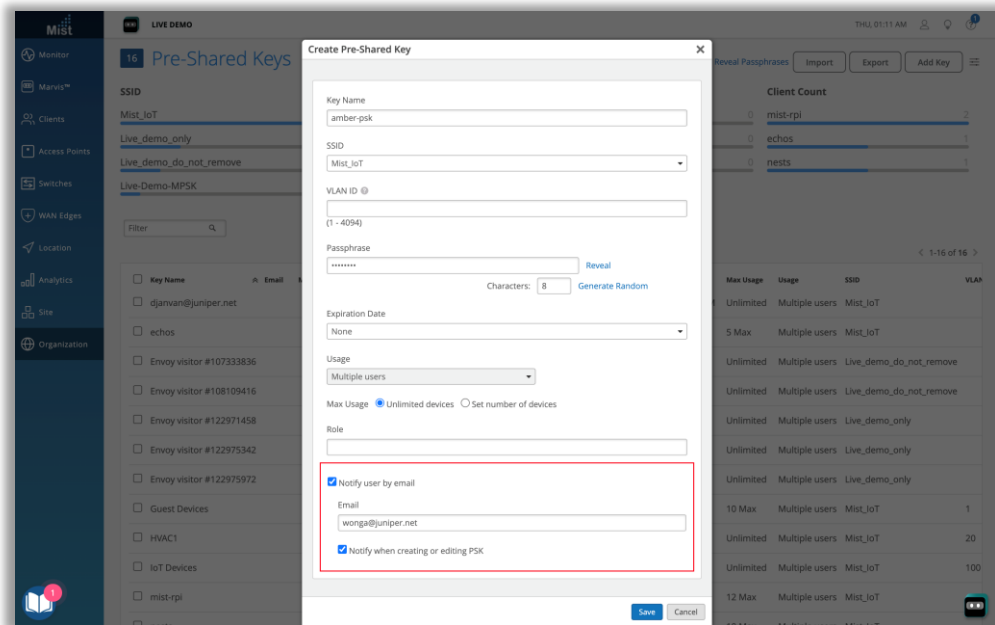
- ユーザーが認証されると、PSK SSID とパスフレーズ情報がポータルに表示されます
- クライアントは QRコードをスキャンして接続したり、WiFi の詳細をEメールで送信することもできます
- PSK が PSK ポータルによって作成または変更された場合、この情報は監査ログで追跡されます

Timestamp	Admin Name	Message	Site
12:43:20 AM, Aug 25	PSK Portal: BYOD Portal	Add PSK "amber@mistysys.com" (PSK Portal: BYOD Portal)	--
12:31:40 AM, Aug 25	Amber Wong amber@mistysys.com	Accessed Org "Amber's Org"	--

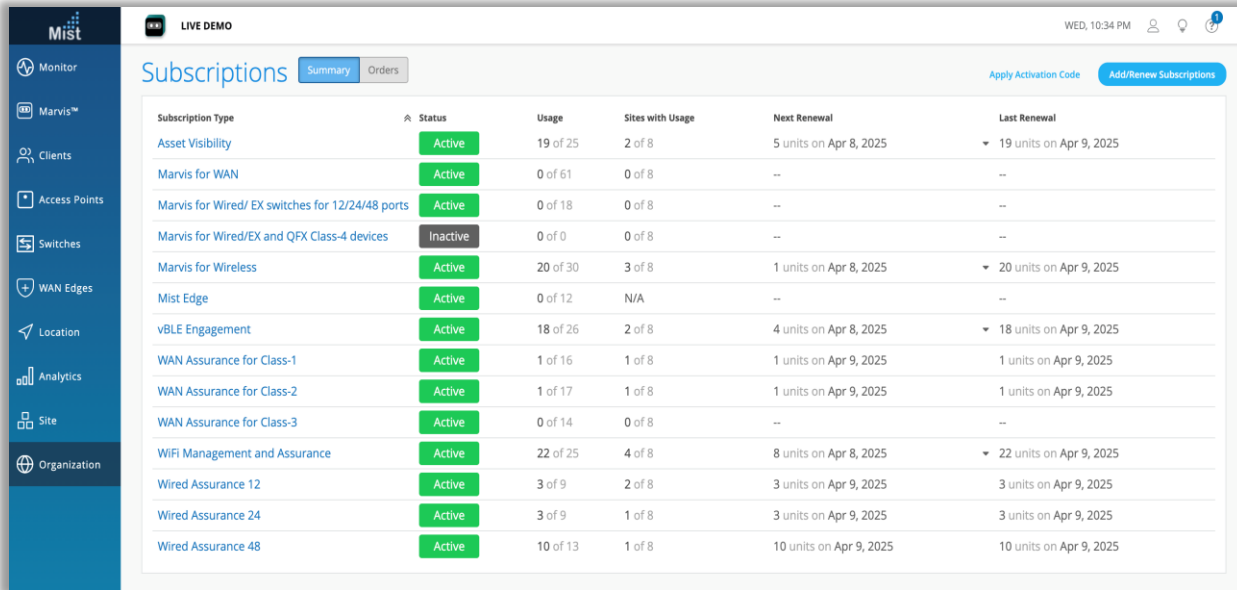
PSKのEメール通知



- PSKのEメール通知内容を改善し、WiFiの詳細とQRコードに関する詳細情報を含めて簡単に接続できるようにしました
- このEメールは、PSKが作成または更新されたときに、WiFiクライアントのEメールアドレスに送信されます
- 設定は[Notify user by email] チェックボックスを有効にし、WiFiクライアントのEメールアドレスを指定して、[Notify when creating or editing PSK] チェックボックスを有効にすれば完了です

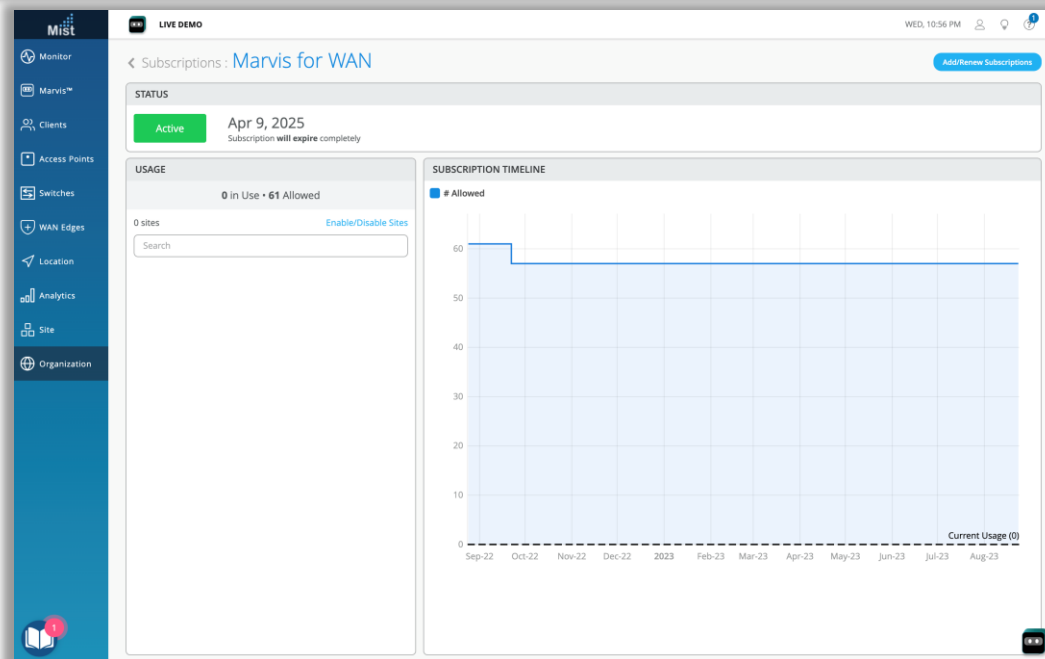


サブスクリプション表示の改善

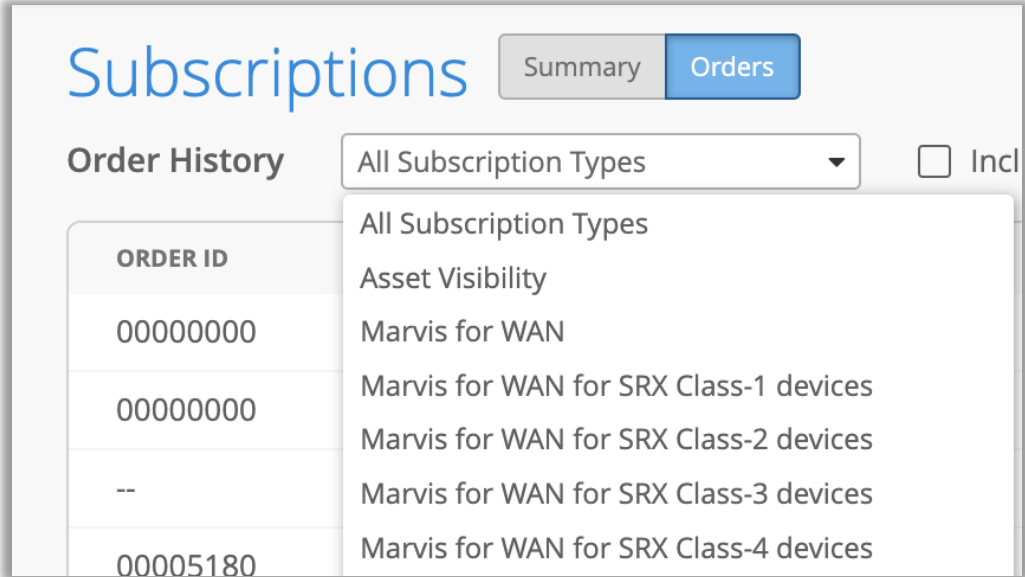


Subscription Type	Status	Usage	Sites with Usage	Next Renewal	Last Renewal
Asset Visibility	Active	19 of 25	2 of 8	5 units on Apr 8, 2025	19 units on Apr 9, 2025
Marvis for WAN	Active	0 of 61	0 of 8	--	--
Marvis for Wired/ EX switches for 12/24/48 ports	Active	0 of 18	0 of 8	--	--
Marvis for Wired/EX and QFX Class-4 devices	Inactive	0 of 0	0 of 8	--	--
Marvis for Wireless	Active	20 of 30	3 of 8	1 units on Apr 8, 2025	20 units on Apr 9, 2025
Mist Edge	Active	0 of 12	N/A	--	--
vBLE Engagement	Active	18 of 26	2 of 8	4 units on Apr 8, 2025	18 units on Apr 9, 2025
WAN Assurance for Class-1	Active	1 of 16	1 of 8	1 units on Apr 9, 2025	1 units on Apr 9, 2025
WAN Assurance for Class-2	Active	1 of 17	1 of 8	1 units on Apr 9, 2025	1 units on Apr 9, 2025
WAN Assurance for Class-3	Active	0 of 14	0 of 8	--	--
WiFi Management and Assurance	Active	22 of 25	4 of 8	8 units on Apr 8, 2025	22 units on Apr 9, 2025
Wired Assurance 12	Active	3 of 9	2 of 8	3 units on Apr 9, 2025	3 units on Apr 9, 2025
Wired Assurance 24	Active	3 of 9	1 of 8	3 units on Apr 9, 2025	3 units on Apr 9, 2025
Wired Assurance 48	Active	10 of 13	1 of 8	10 units on Apr 9, 2025	10 units on Apr 9, 2025

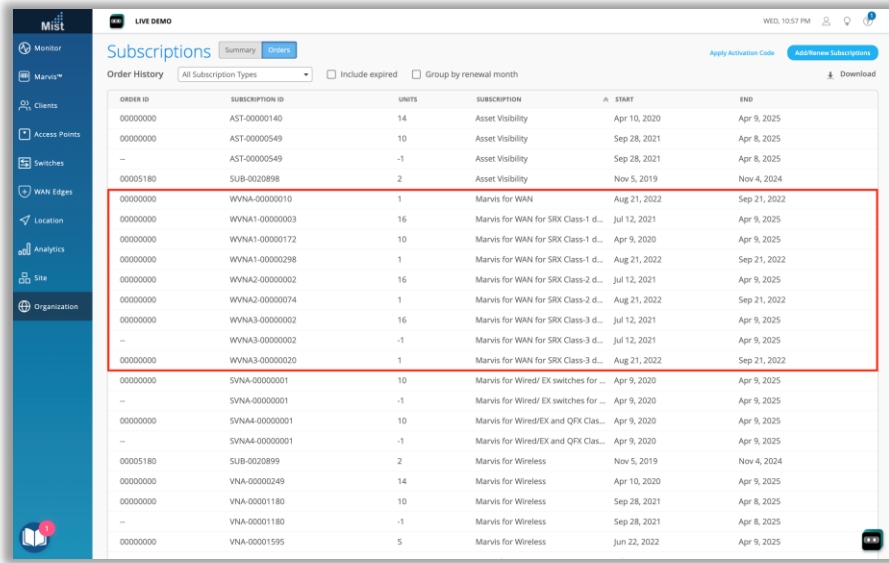
- PSK の作成または更新時に、指定した電子メールに通知を送信する機能の設定方法を変更し、専用の設定項目として独立しました



サブスクリプション表示の改善



- サブスクリプションの「Summary」ページが簡素化され、各サブスクリプションタイプの合計保有数と使用数が表示されるようになりました
- Wired Assurance、Marvis for Wired、およびMarvis for WANのサブスクリプションタイプに適用され、tier(base、advanced、premium) またはクラス (1 ~ 6) ごとに異なる SKUが存在します
- たとえば左図の場合、「Summary」ページには、Marvis for WANサブスクリプションタイプが1種類だけ表示され、61個保有していることがわかります
- 一方、「Orders」ページには、デバイスモデルとクラスごとに異なるSKUの5つの異なるMarvis for WANサブスクリプションタイプが表示され、合計61のMarvis for WANサブスクリプションの内訳が表示されます



スポンサー承認によるゲストポータル認証の拡張

- ゲスト認証リクエストが承認された場合、または承認リンクを使用して処理できない場合に、以下の情報が追加されました
 - スポンサーが最初に承認リンクを使用してゲストの承認リクエストを承認した後、「リクエストが承認されました - ファーストネーム ラストネーム (電子メール) のアクセス リクエストを承認しました」という確認メッセージが表示されます
 - リクエストがすでに承認された後にスポンサーが承認リンクに再度アクセスした場合、またはクライアントがすでに承認されている場合、以下のエラーメッセージが表示されるようになりました「リクエストが無効です - クライアントは既に承認されています。何のアクションも発生しません」
 - リクエストがすでに拒否されている場合は、以下のエラーメッセージが表示されます「無効なリクエスト - アクセス リクエストはすでに処理されています。何のアクションも発生しません」
 - リクエストの有効期限が切れた後にリンクにアクセスすると、「無効なリクエスト - アクセス リクエストの有効期限が切れました。何のアクションも発生しません」というエラーメッセージが表示されます

Request Invalid

The access request has expired. No action has been taken.

 Powered by Mist

フリー版CloudSharkの廃止

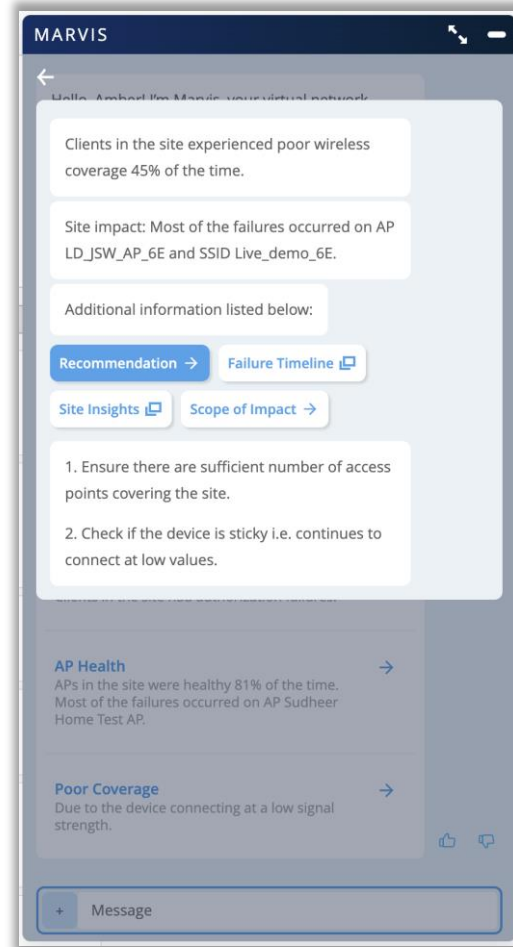
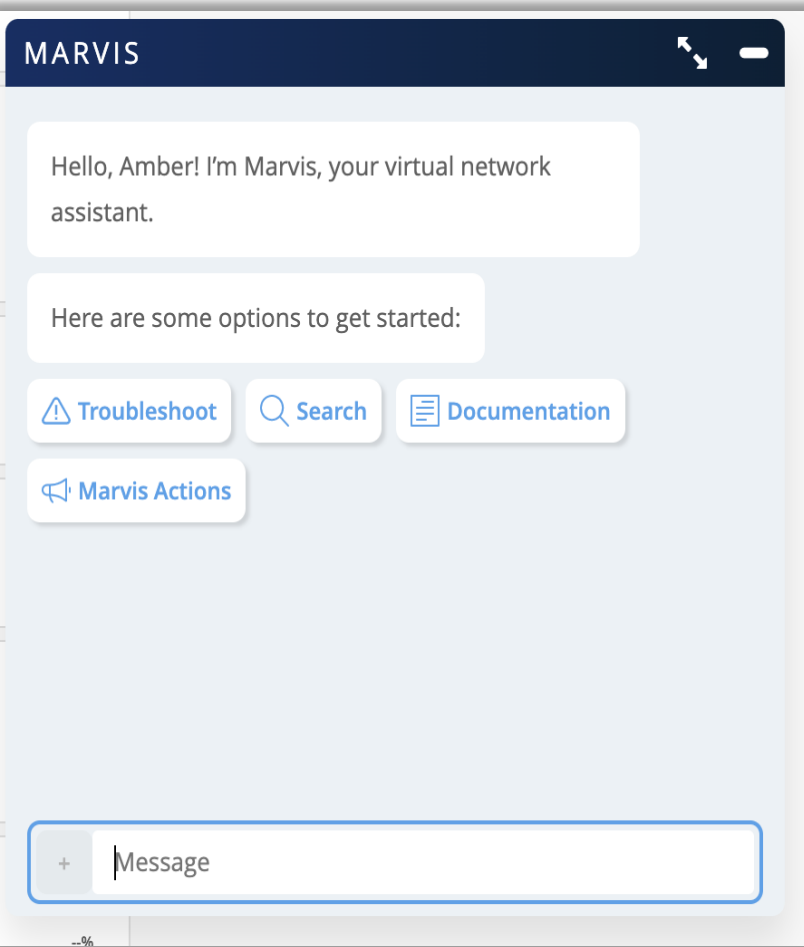
- パケット キャプチャ用に Mist UI から直接 Cloudshark に無料でアクセスできるようになってから 2 年が経ちましたが、この機能は無料ではありません
- 9 月 12 日以降、CloudShark は Mist との統合を変更し、有料の CloudShark アカウントが必要になります
- 詳細については、CloudShark FAQ を参照してください:

<https://www.qacafe.com/resources/mist-dynamic-pcap-faq/>

- これに伴い Mist UI から CloudShark リンクが削除されます
- Mist でのパケットキャプチャは引き続き無償で提供されます
- パケットキャプチャファイルをローカル マシンにダウンロードして、Wiresharkで分析することも引き続き可能です

Marvis

Marvis対話型アシスタントの表示の改善



- Marvis チャットボットのクリック可能なアクションボタンが（縦のリストではなく）並んで表示されるようになりました
- デフォルトのクエリメニューを開閉するための「+」ボタンと「x」ボタンを追加しました

Wired Assurance

Switch VRFの設定

VRF

Edit VRF Instance

Name

test_vrf3

Networks

test_vlan2

Extra Routes

10.3.1.0/24 10.3.1.2 >

Add Extra Routes

VRF

Configuration

Override Site/Template Settings

Enabled Disabled

Instances

* Site or Template Defined

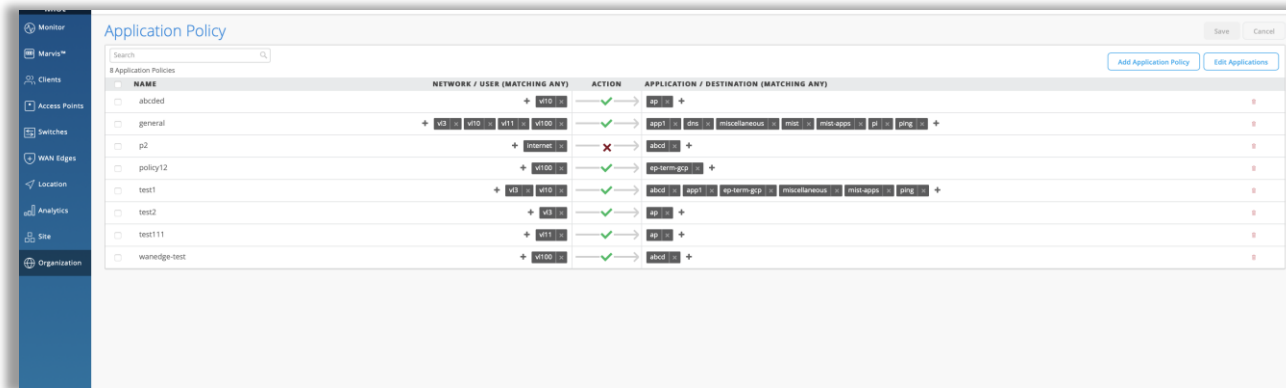
test_vrf3 1 network >

Add VRF Instance

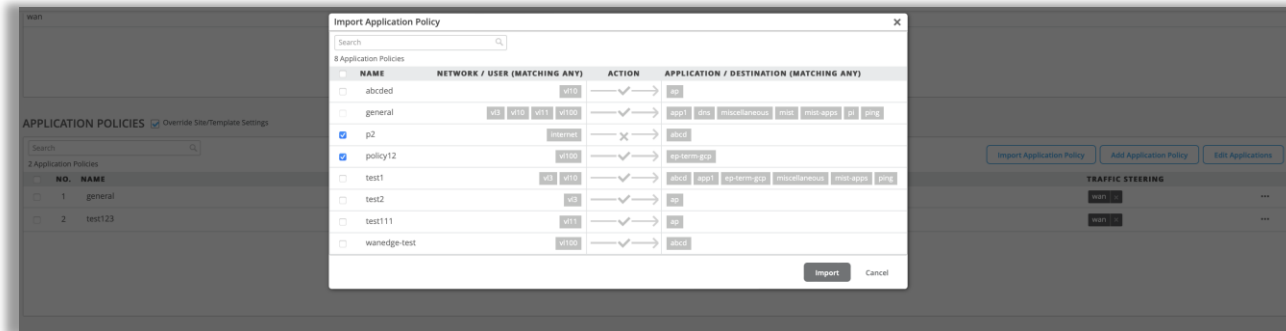
- デバイス/サイト/組織レベルのテンプレートのオーバーライドオプションを使用して、スイッチ上の仮想ルーティングインスタンスを設定できるようになりました
- 仮想ルーティングインスタンスを使用しスイッチをそれぞれ独自のルーティングテーブルを持つ複数の独立した仮想ルーターに分割できます

WAN Assurance

グローバルアプリケーションポリシー



- 大規模なネットワーク トポロジのハブ プロファイル、スポーク、およびスタンドアロンテンプレートにインポートできるグローバルアプリケーションポリシーが作成できるようになりました
- テンプレート レベルのポリシーを上書きし、「n」個のポリシーをデバイスにインポートできます



オートネゴ

Edit WAN Configuration

Name
wan1

Overlay Hub Endpoint
hub1-wan1

WAN Type
 Ethernet DSL (SRX Only)

Interface
ge-0/0/7,ge-1/0/7
(ge-0/0/1 or ge-0/0/1-5 or reth0, comma separated values supported for aggregation)

Port Aggregation (SRX Only)

Redundant **BETA**

RE Index

RE Node

VLAN ID

IP Address / Prefix Length

Gateway

Source NAT
 Enabled Disabled

Auto Negotiation
 Enabled Disabled

Override

Public IP

- WANインタフェースのポート速度とデュプレックスオプションをデバイス設定に基づいて設定できるようになりました
- デバイス、ハブ プロファイル、スポーク、およびスタンドアロンテンプレートに実装可能です

カスタムバーチャルルータ

The screenshot shows the 'Edit LAN Configuration' dialog box with the following settings:

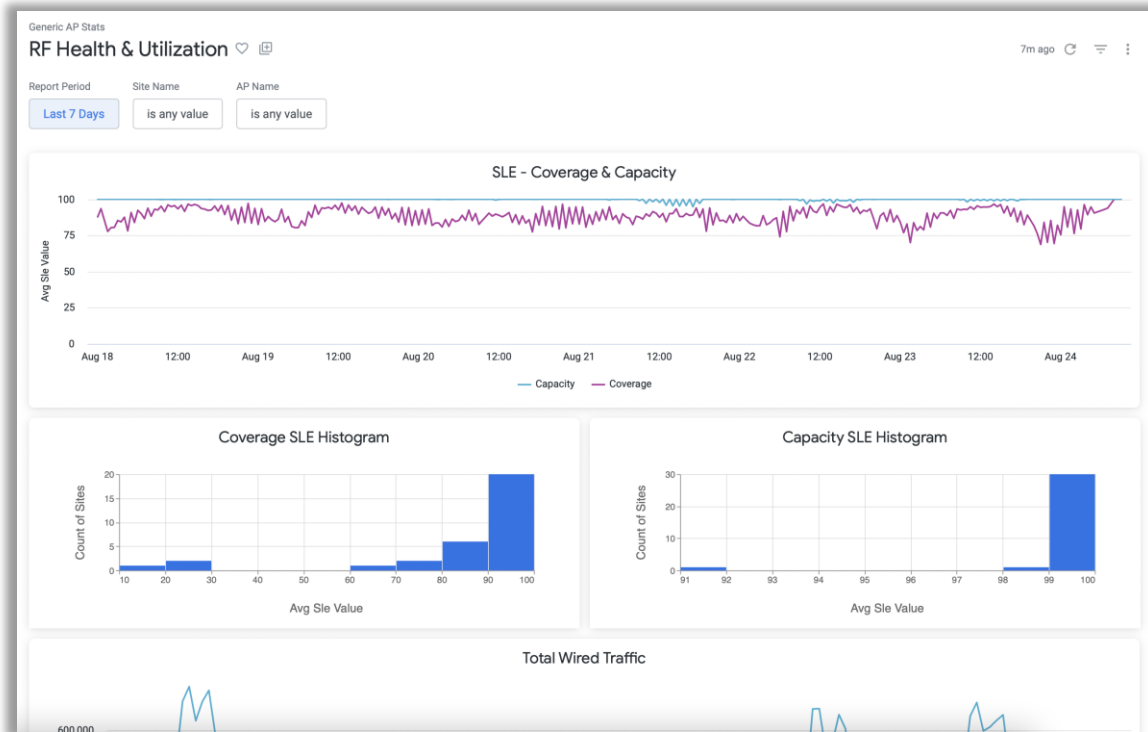
- Network:** vi100
- Custom VR (SRX Only):** vi100VR
- Interface:** ge-0/0/2-4
- Port Aggregation (SRX Only):**
- Redundant (BETA):**
- IP Address:** 100.0.0.10 / Prefix Length: 24
- Redirect Gateway (SSR Only):** (Empty)
- Untagged VLAN (SRX Only):** Yes No (VLAN ID: 100)
- DHCP:** None Relay Server
- IP Start:** 100.0.0.100
- IP End:** 100.0.0.200
- Gateway:** 100.0.0.10
- DNS Servers:** 8.8.8.8, 8.8.4.4
- DNS Suffix (SRX Only):** (Empty)

Buttons at the bottom: Delete LAN, Save, Cancel

- WAN エッジ テンプレートおよび WAN デバイス設定の下のLAN設定で、各ネットワークのカスタムバーチャルルータが作成できるようになりました
- 本機能はSRX プラットフォームでのみ利用可能です

Customer Engagement

Premium Analytics – RFの健全性・利用率の可視化



- Premium AnalyticsにRFの健全性および利用率の可視化に関する新しいレポートテンプレートができました
- 組織全体、サイト、またはアクセスポイントのRFの健全性と利用率に関する長期的な分析に役立ちます
- このレポートに含まれる情報は、長期的なカバレッジと容量SLE、利用率の高いサイトと上位のAPおよびネイバーと同一チャネル利用に関するRRMの洞察が含まれます
- 注: 本レポートを利用するにはサポートまでお問い合わせください

Thank you

JUNIPER 
driven by **Mist AI** TM